

明日，始まるかもしれない臨時休業に備えて

～全国一斉臨時休業の経験に学び，今できる準備を～

この資料は，新型コロナウイルス感染症による学校の臨時休業に備え，臨時休業中の学習指導の進め方について考える際に，先生方の参考となるよう作成しました。

令和2年4月3日 義務教育指導課



広島県子供の読書活動推進計画
マスコットキャラクター すびんちゃん です。

1 児童生徒一人一人に「主体的に学ぶ力」をつけましょう。

臨時休業期間中の家庭学習の目的は，まず，「児童生徒の学習に著しい遅れが生じることがないようにすること」です。同時に，これを機に，児童生徒一人一人に，「主体的に学ぶ力」を身につけさせることが重要なのではないのでしょうか。

たとえば，この臨時休業期間中に，（もちろん「発達段階に応じて」です）児童生徒が，自分で学習内容を選択・計画・実行し，振り返ることができるよう，「事前指導」やシミュレーションをしっかりと行い，イメージをもたせておくことが大切です。

2 たとえば，児童生徒と一緒に，このような「備え」（事前指導）を行い，保護者ともこのことを共有してみたいかがでしょうか。

イメージ

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の取組がもつ意味や，手洗いや咳エチケットなどについて学びます。

数週間程度の臨時休業になった場合を想定し，家庭での過ごし方について考え，「マイ・オリジナル・ウィーク」シート（仮称です。週単位の日課表をイメージしています。右ページの【図1】に例示してみました。）を作り，友達と交流します。

ポイント！

課題プリント一辺倒にならないよう，教科書を活用した学習の仕方の手引き，文部科学省「子供の学び応援サイト」に示された学習コンテンツ，テレビの教育番組，その他の企業が無料で提供する教育コンテンツ，家や庭でもできる運動の仕方等，様々な選択肢を提示してみたいがでしょうか。こうした工夫により，児童生徒は，その中から自分にあった内容を選択し，自分で計画することができるようになります。

教師は，この児童生徒の「マイ・オリジナル・ウィーク」シートによるチャレンジを支援するため，家庭訪問や（ICT環境が整備されている場合には）ICT機器を活用した教育コンテンツの提供を行うこととなります。こうした学校の取組の計画を，児童生徒に（もちろん保護者にも）あらかじめ伝えて共有しておきます。（【図2】にイメージ図を例示）

～ の内容を「（臨時休業の際の）家庭学習の手引き」として取りまとめ，児童生徒及び保護者と共有しておきます。